

歌川芳虎「大津坂本城落城之図」～明智秀満美談～

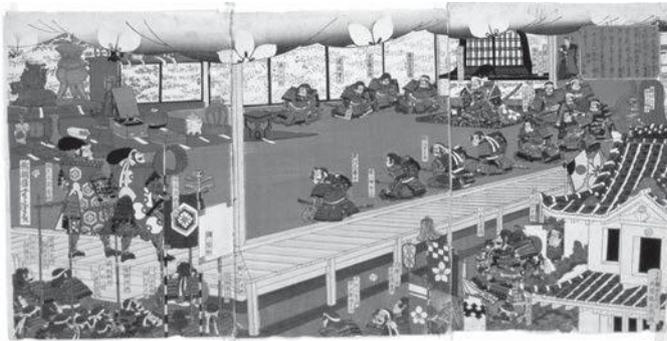
江戸時代から明治時代にかけて制作された浮世絵には、歴史や軍記物に登場する武将や、合戦の場面なども描かれました。この浮世絵に描かれているのは、天正10(1582)年の坂本城落城直前の様子です。

坂本城は織田信長の重臣・明智光秀の城でしたが、光秀が本能寺の変で信長を討ち、山崎の戦いで織田軍の羽柴秀吉に敗れたため、秀吉軍の堀秀政に攻められて落城します。その際、城には光秀の娘婿である明智秀満が駆けつけており、元和頃(1615～1624年)に書かれた秀吉に関する記録『川角太閤記』によると、秀満は城にあった刀や、脇差などの宝物数点を「これらは天下の名品であるから、落城とともに失われるべきではない」と夜具に包んで天守から落とす、敵である堀軍に託したといわれています。

この絵では、右側・広間の上座中央に秀満、左側の縁上に堀秀政が描かれ、両者が広間で対峙していることや、絵左上にある宝物の数が多きことなどから『川角太閤記』の記録とは異なります。どうやら、引き渡す前

に宝物を披露している様子を描いたと考えられ、この後堀軍は、これらを携えて城を出るものと思われず。秀満は、城に火をかけ自害しますが、天下の名品である宝物を敵方に託してこの世に留めおくという決断は美談として後世に伝わり、このように浮世絵にも描かれ、称賛されたのです。

この浮世絵は、9月19日(土)から草津宿街道交流館で開催する「浮世絵から知ろう!!戦国時代の英雄たち」で展示しますので、ぜひご覧ください!



▲歌川芳虎画「大津坂本城落城之図」草津市蔵・中神コレクション

草津ハイキング ～古墳めぐりと製陶・製鉄遺跡見学～

🕒 10月10日(土) 9:30～15:30

【散策ルート】JR南草津駅(集合)～南田山古墳～南笠古墳ほけわら～木瓜原遺跡(見学)～立命館大学(昼食)～野路小野山遺跡～横土井遺跡～JR南草津駅(歩行距離約9km)

定 30人(先着順) ¥ 300円

他 雨天決行。当日7時に草津市に警報が出たときは中止

申 参加者全員の住所・氏名・代表者の電話(ファクス)番号を書き、直接か往復はがき、ファクス、Eメールで

申・問 市観光物産協会(4階、商工観光労政課内)

☎566-3219、FAX561-2486、✉shoro@city.kusatsu.lg.jp

市指定ごみ袋
引換券の使用期限 **9月30日(水)**

期限が過ぎたものは使用できません。(背景が薄茶色の券です)

問 資源循環推進課
(馬場町、クリーンセンター内)
☎562-6361、FAX566-1694

防災川柳募集

えふえむ草津(FM78.5MHz)では、皆さんの「防災川柳」を募集しています。防災に関する意気込みや、ぼやきなどを五・七・五で詠み、えふえむ草津までお寄せください。

申 12月31日(木)までに、えふえむ草津(草津二、FAX561-0785、✉a@fm785.jp)へ、ファクスかEメールで

問 危機管理課(1階) ☎561-2325、FAX561-6852

